

今年の輝丘祭は、生徒一人一人が持つ個性を、全員が最大限に發揮することを目指して「百花繚乱」というテーマの下で行われました。準備は、特に役員が大変だったと思います。委員会活動の運営や輝丘祭当日に行う各委員会の発表の準備、テストなども重なる中、夏休みや放課後を使って全校生徒全員が輝くための準備を行つて

若い頃カラオケで恐れ多くも美空ひばりの『悲しい酒』をときどき歌つた。しかし、後にあるテレビ番組で『みだれ髪』を作曲した船村徹の話を耳にして、ぴたりとやめた。

美空ひばりは昭和六十二年夏、特発性大腿骨頭壊死症で緊急入院した。一〇三日間の闘病を経て挑んだ復帰第一作が星野哲郎作詞、船村徹作曲の『みだれ髪』だった。退院したひばりと面会した船村は「無理をしないでいましょう」と声をかけたが、ひばりは「今まで通りの船村メロディでお願いします」と返したといふ。「病み上がりだからといって手加減しないでほしい」というメッセージを受け取った船村は、悔し

きました。準備はとても大変でしたが、仲間とともに共通の目標に向かっている

今年の輝丘祭は、生徒一人一人が持つ個性を、全員が最大限に發揮することを目指して「百花繚乱」というテーマの下で行われました。準備は、特に役員が大変だったと思います。委員会活動の運営や輝丘祭当日に行う各委員会の発表の準備、テストなども重なる中、夏休みや放課後を使って全校生徒全員が輝くための準備を行つて

かつたらこれを歌つてみろ」という気持ちで、これまでひばりに使つたことのない高い音をわざと配したそ

一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

う一方星野は、歌うのがひばりということもあり、詞を依頼された当初何を書けば良いのかと戸惑ったとい

歌は世につれ～

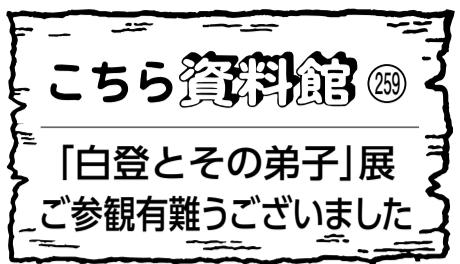
女王の孤独「みだれ髪」

上佐原 小池 光好

四十九話

歌は世につれ～

女王の孤独「みだ



先月行なわれました「白登とその弟子」展には、村内外の多くの皆さんにご来場いただきました。およそ三百名ほどの方にご覧いただけたものと推測します。

記念イベントとして行いました「ギャラリートーク」には、三十名余の参加があり、会場を盛り上げました。また、昭雲堂表具店様主催の「チャリティーアuction」にもたくさんの方々の来場と入札があり、「書」以外はほぼ完売できました。重ねたお聞きしました。重ね

家事は「びんからきりまで数知れず」、その毎日の家事に費やす時間は限られています。だから家庭みんなで分担し、完璧を求め過ぎず適度が良い。なるほどな！確かに！だから時に手を抜くことも、見て見ぬふりをすることも必要かな。

家事の多さに改めて驚きました。皆それなりに頑張っているのだと。

「やつてもやつても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた。」

梅田悟司（著）
サンマーク出版



「少年とラスノキ」
東野圭吾（文）
よしだるみ（絵）
実業之日本社



「チビ竜と魔法の実」
畠安陽子（著）
大庭賢哉（絵）
偕成社



林里 清水さやか
「ハツ江おばあちゃんの『料理のきほん、教えます』を紹介します。NHK Eテレで月曜から水曜の夜九時二十五分から五分間放映されている『きょうの料理ビギナーズ』という番組の本です。準備、下ごしらえ、調理と三つの区分に分けて、基本からコツまでわかりやすく説明されています。Q&A形式で読みやすく、お勧めレシピも掲載されています。



ツ江おばあちゃんの「料理のきほん、教えます」を紹介します。NHK Eテレで月曜から水曜の夜九時二十五分から五分間放映されている「きょうの料理ビギナーズ」という番組の本です。準備、下ごしらえ、調理と三つの区分に分けて、基本からコツまでわかりやすく説明されています。Q&A形式で読みやすく、お勧めレシピも掲載されています。

信田家はパパ、ママ、三人の子供達の五人家族。見ごく普通のこの一家には、実は誰にも知られてはならない重大な秘密があります。それは、ママの正体がキツネだということ。にんげんのパパと、キツネのママ。そして人間とキツネの血を引く三人の子供達。キツネ一族から不思議な力を受け継いだ三人の物語です。

この本は誕生日図書で小学生の子供が選んだ一冊です。川端誠（作）
クレヨンハウス

「野菊の墓」
伊藤左千夫（著）
新潮社

中宮 堀本丈文
木下 真水

京訃の母の面影星月夜
森田 恵子

秋あかねこの里馴染みはや八十路
木下 真水

山門の嗤ふ口なす石榴の実
木下 真水

丸山 時子
木下 真水

丸山 時子
木下 真水

長袖をはじめて羽織る彼岸の朝その暖か味秋の気配す
木下 真水

木下 真水
木下 真水

木下 真水
木下 真水

木下 真水
木下 真水

木下 真水
木下 真水

本で新、再発見があるのではないかと思い選びました。狭い地域や地区ごとの歴史の流れ、役割などの解説があり、寺社や遺跡、風景を巡るコースが紹介されています。残念ながら豊丘村については書かれていませんが、地域を見つめ直すきっかけになります。気になる寺社仏閣巡りの旅に出たいと思いました。

秋澄むや山際までも星座あり
秋風や体力智力衰へし
片桐 洋子

秋蝶や蝶れやすさよわが古家
秋蝶や蝶れやすさよわが古家
北原 昭子

芋虫の壁もくもくと命繋ぐ
芋虫の壁もくもくと命繋ぐ
吉川 明子

久々に真珠の指輪とネックレス眠りより醒め喜寿の祝いに
久々に真珠の指輪とネックレス眠りより醒め喜寿の祝いに
北原 昭子

我が村の大重要な人材オベラ歌手館内一杯ソプラノ響く
木下 真水

我の村の大重要な人材オベラ歌手館内一杯ソプラノ響く
木下 真水

高校卒業後、社会人になつて読んだ本です。アイドル主演の映画を話題化して本も売り出すという当時の流れに誘われて読みましたが、元々本は好きだったのですが、読んでから映画を観るスタイルは面白かった記憶があります。古い時代の悲劇の青春物語。仲良し二人がお互いを花に譬えあって、何に譬えたか確認してみてください。

高校卒業後、社会人になつて読

